



# 第45号

## 今号の主な内容

- 市民懇談会 / かつこうのさえずり……①
- 一般質問……②～③
- 議決一覧 / 今後の予定……④

令和4年8月1日  
発行責任者：滝沢市議会議長  
編集：広報常任委員会

## 岩手西北医師会との市民懇談会を開催



### テーマ 市の医療体制の構築について

【環境厚生常任委員会】

日時 令和4年6月8日(水) 19時～ 場所 滝沢市役所 中会議室

岩手西北医師会の皆さんと「市の医療体制の構築について」をテーマに市民懇談会を実施しました。

民の健康づくりに向けた取り組み状況等についてお話を伺いました。

懇談会では、市の医療体制における課題や市

今後も、市民の皆さんと継続的に意見交換を重ねていきます。



懇談会の様子



## 所管事務調査報告

### 環境厚生常任委員会



調査事項：地域包括支援センターの運用について

#### 【調査理由・目的】

高齢化社会において身近で頼りになる「地域包括支援センター」について、今後の中部・南部圏域の委託に向け、委託先との連携やセンターの運用等を調査研究するもの。

#### 【まとめ】

既に民間に委託した北部圏域において、市民（民生児童員）からは相談や介護認定申請等が迅速かつ丁寧に履行されていると「高評価」を受けている。今後、中部・南部圏域の委託に対し、以下の配慮が必要と考える。

- ① 入札方式▶北部圏域の入札はプロポーザル方式が採用されたが、コロナの拡大に伴い、想定外出費が多くあった。突発的経費に対し、迅速かつ適切に前金払いや精算払いが可能な支払い方式を加味した入札契約方式を検討すべき。また、当圏域は、人的資源確保に苦勞していたことから、委託者、受託者協働で人的資源を確保する手法提案も含めた入札方式を考慮するべき。
- ② 事前検討▶担当自治会数やニーズが北部圏域とは異なるため、委託前に地域住民から意見聴取を行い、ランチの必要性も含めた事前検討を行うべき。

### 産業建設常任委員会



調査事項：観光、物産振興とふるさと納税の有利性について

#### 【調査理由・目的】

本市の観光振興、物産振興の各種事業の展開とPRが、ふるさと納税にとって有利性が十分にあるかどうかについて調査研究するもの。

#### 【まとめ】

県内自治体が年々ふるさと納税による寄附額を増やしている中で、本市は平成27年度を最高額に以降低迷している。改善策として以下の取り組みが必要と考える。

- ① P R 宣 伝▶返礼品選択に大きな影響を与える写真を良く見せるための工夫が必要。
- ② 返礼品の 開 発▶異業種交流を実施し、新商品開発のヒントを得る努力が必要。ターゲットを明確にした返礼品ラインナップを検討すべき。
- ③ 返礼品提供体制▶寄附が年末に集中するため、閑散期にも寄附してもらえるよう期間限定の旬のものに力を入れるべき。人気の返礼品を年間を通して提供できるよう十分な取扱い量を確保すべき。
- ④ 強 み の 推 進▶地場産生鮮野菜の栽培やその加工品を開発するための特産品開発事業の強化。



## かつこうのさえずり No.2

市民のみなさんの声をシリーズでお届けします。

## 活気のある滝沢市へ 中島 恒夫さん

### ◎私が最も伝えたいこと



#### プロフィール

- 北海道登別市出身
- 22歳 昇降機会社に勤める
- 25歳 転勤で盛岡市に移住
- 28歳 独立し、滝沢市に居を構える
- 一般社団法人滝沢市観光物産協会 初代会長
- 滝沢市ライオンズクラブ監事
- 滝沢市鶏飼工商振興会会長
- (前)滝沢市商工会監事
- 趣味は溪流釣り

#### (1) もっと観光・物産をPR

今年4月、「滝沢市観光協会」を法人化し、やっとの思いで「一般社団法人滝沢市観光物産協会」を設立した。平成27年からふるさと納税の返礼事業を実施。そのほかにも、ネットショッピングを展開するなど、滝沢市の魅力を発信してきた。

今年3年ぶりの開催となった「チャグチャグ馬コ」では、多くの観光客の方に来ていただき、滝沢市もとても賑わった。

法人化により、物産イベントや観光事業の幅も広がったことから、今後、さらに新しい事業を展開し、協会はもちろん、滝

沢市にもより一層貢献したい。

#### (2) 企業誘致で“まちを活性化”

ここ数年で道路の整備が進み、アクセスが非常に良くなった。これらを活用して大きな企業を誘致できればと思っている。遊びに来てくれる方が増えるのはもちろん、企業が入ることで、そこから新しい雇用も生まれ、さらに活気あるまちになるだろう。これからも、滝沢市の活性化につながる事業に取り組んでいきたい。

## 3年度政務活動費報告 (R3.4～R4.3)

議員が調査研究等の活動を行う際に、必要な経費の一部として交付される費用をお知らせします。\*月額 15,000 円 / 人

所属(人数)	交付額	執行額	執行率	主な活動項目
滝政会(4)	720,000	13,200	1.83%	資料購入
滝沢市民クラブ(3)	540,000	0	0%	
一新会(2)	360,000	0	0%	
公明党(2)	360,000	45,943	12.76%	資料購入
新志会(2)	360,000	60,060	16.68%	資料購入
日本共産党(2)	360,000	75,180	20.88%	資料購入

所属	交付額	執行額	執行率	主な活動項目
奥津 一俊	180,000	0	0%	
菅野 福雄	180,000	0	0%	
佐藤 澄子	180,000	0	0%	
藤原 治	180,000	0	0%	
合計	3,420,000	194,383	5.68%	

## ～滝沢市議会基本条例をもとに 議会評価の見直し～

本議会では、3年度の議会活動を振り返り、市議会基本条例にある「開かれた議会」「市民とともに歩む議会」「行動する議会」の理念をベースに、評価基準を見直した上で協議、評価を実施しました。

今後は、この評価内容を十分に活かせるよう更に整理し、議会アドバイザーの助言や市民の意見等をいただきながら検討を進めていきます。

詳しくはこちら  
問い合わせは  
事務局まで

